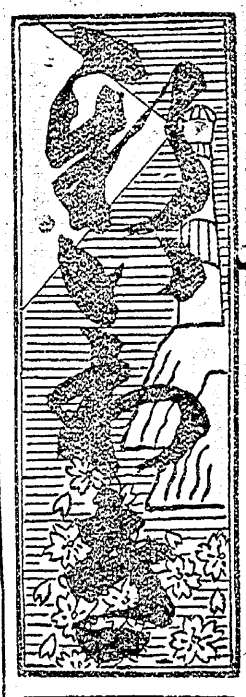
十二月十八日　夕刊



湯久間の國道舗裝
新川改修に鎌田橋
山村救濟の災害復舊工事　遂にせしめたる四千圓

平土木監督所小林所長の出縣は既報の如く諸般の事務打合せを遂げて昨十七日歸所したが同管内の災害工事は年度内に必行し凶作地の山村貧困者を出來るだけ霑はせること又平町を中心とする湯本、久の濱間の國道舗裝は東北振興會の豫算にも計上されそうな模様がなく關係部民の運動も漸く熱が冷めて來た嫌ひがあるので遂成のため更に一般の努力を續け新川改修及び鎌田橋の架け換えは明年度に於て是非施行して貰ふこと等々石城郡下のため多大の勞を盡されたるものゝ如くであるが同所長今回の出縣に於て得たる大きな收獲は本年度の關係土木費殘約四千圓をせしめ管内特に悪い橋梁二、三ケ所の修理を行はれることであると

頑固な地主に對し
愈々土地收用法か
平第三校の運動場擴張に　穩かな解決見込みなく

平第三小學校の運動場擴張は數年來の計畫であるが用地買收が捗取らざるため遷延され右に對しては既に土地收用法に附すべく本縣知事の事業認定細目告示を經て居るものゝ成るべくは穩な諒解に決したい意志を以て委員から地主へ再應の交渉を繰返したが諸橋久太郎、齋藤又三郎氏の快諾あるのみで

南町山下芳明　槌小路長谷川浩太郎　新川町諸橋國松　五丁目酒井常吉

の四氏が依然頑強で町の買收價坪當三圓を四圓でなければ應じられぬと主張してゐるので昨十七日午後一時愈よ最後の委員會を開いた結果去る十四日縣土木課から出張せる町の企業者に對しての立會人である屬齋藤榮太郎氏によつて

災害復舊陳情

石城郡田人村に於ける凶作被害は郡内の慘を極めてゐるが去る十月末の凝雨に荒された道路橋梁等を救濟事業として施行して欲しいと同地植田万次郎氏が今十八日平土木監督に出頭陳情の結果即日小林所長視察に出張した

濱通木炭の生産
激減は斯樣な譯
十一月末までに卅九万俵余　本年度總産で一割五分

濱通り木炭の生産激減には縣も氣を揉んで平町檢査支所に原因の調査方を求めてゐたが此の程漸く其の理由を見出された模樣である本年の生産減は四月から十一月の累計に於て一割五分三厘これを十五キロ換算の俵數にして實に三十九万六百十二俵に達するのであるから驚くべき減少であるに相違なく而して原因とさるべきものは昨年は春蚕以來の繭安から甚れに代るべきものとして木炭に精勵し引續いて凶作に見舞はれた農山村の多くは製炭に移つたので山持の連中もまた凶作の聲に元金收入を山林賣却で補ひ山村に於ける八年度の國有林拂下げ持越しを急激に木炭化されたる等々兩々相まつ現はれが九年度に異常な生産增加を示したもので本年度の生産高が少ないのでなく前年度生産が多かつたのだとも云へる右の結果として十年度には民間所有林に伐るべきものが少なく且つ春蚕以來産繭が好價であるに比して木炭價が甚だ振はれざる上に凶作救濟の爲め行はれた郷倉建設、道路改修その他樣々な土木事業が本年の春早々から着手されて市況の思はしくない木炭生産を疎まれた事實は國有林拂下げの契約解除が殊に植田營林署管内の如き頗る多きを示し同生産の減少率に於ても植田及び湯本は前年に較べて實に四割減を見るに至つたのであるが今十二月以降の生産豫想は昨年に比して一割四分減を見かれざるものゝ如く斯くて明年三月に及ぶ十年度の總産高は二百廿一萬五千俵となる譯で前年度生産に比較し結局一割五分弱の減小であると云はれてゐる

作製されてある既定方針の收用法手續きを履むの外なしとなつたらしいが同濱地の一坪當り三圓は地價三十四倍に相當する高價なもので普通賣買は一反歩三百圓位、夏井川改修にかゝる濱地が何れも地價二十倍餘で承諾されてゐる何れに比しても坪四圓の要求は穩當なものでないと云はれてゐる

新史蹟抄

三箱の湯本城趾に就て
吉野朝臣廣橋經泰が常奥海道經略の本據（勿來學人）　(11)

熟々惟ふに、親房卿が東州の經略に終始、苦辛慘憺せられたる、十一年の歲月中、卿の父子孫と生死を俱にせる士は多數に及び算えるに遑なきと雖も、常野奥と中央の間を戰馳し、又北畠卿等の旨を官軍に傳へて、日夜を分たず之に奔走せる武將を擧げると、纔に宗廣と經泰の二人あるのみである。さるに拘はらず、世人は廣橋氏の勳節無比なりしを未だ知らず。況んや陸奥菊多莊の三箱に、彼れが殊死して築ける隆然たる城墓の今尚在るを聞かざるはまだしも郷土の先覺すら之を語らざるは、洵に遺憾限りなき次第ではないか。

現代、南朝五十七年史を繙く者は、齊しく北畠卿の外に楠木、新田、名和、結城、菊地氏等の五大義氣を鑽仰、崇拜するに躊躇しないが、是れと同忠一体なりし廣橋氏の如き勤王家にも想到して敬頌しなければなるまい。彼の千草、赤坂、靈山、宇都峯、關、大寶城趾は千古に輝ける乃ち國民精神發揮の遺蹟とする以上、三箱城趾も亦等しく萬代に誇る忠蹟たるを認めて、其等と共に普ねく世に喧傳し、同時に社會に能く記憶せられざる廣橋氏の大烈をも周ねく表旌し、併せて長れ多き事ながら贈位若し既に賜へば御追賞を奏請し上り、三箱神社を趾内に創建して、廣橋經泰卿並に節に殉じたる御甥太夫坊公、外に三箱の勤王家湯本少輔坊公の三柱を合祀し、又一に拾遺集、延喜式の二典に著載する三箱温泉の名邑に、斯る大忠臣の城趾が存在するのを曠古の憾として、是れが偉蹟を保勝し顯彰することは、敢て特り郷土の誇りたるばかりでなく、今や國家を皋げて南朝忠臣の祭旌を盛行するに際たり、分けて非常時現代日本の風教上に太だ急務の所以である、（昭和十年十一月二十四日）　「終り」

◇……◇

中堅農生の義俠で
團結の一角を築く
畑地を奮發した勝沼勝應氏　電燈もつかぬ好間の愛谷

石城郡好間村の大字愛谷は四十戸の現住に統一を缺き未だ電燈も點かぬ仕末であるが之れがために漸く計畫された共同作業場も敷地が決まらず齟齬に期しそうであるのを郡農會中堅農民講生である同地字花輪一五勝沼勝應（三九）氏は自己所有の畑地五十坪を無償で提供し部落の不面目を說いて前記作業場の實現に努力の結果初めて一致を見る所となり救濟工事で得たる部落民の稼ぎ千五百圓を以て動力脱穀機及び籾摺機、精米機を整へ昨十七日試運轉を行ひ團結の一角を築いた部民の會合に於て

稲作の講演會

石城郡飯野村青年團主催農事講演會は來る二十二日午後一時から四時まで同村小學校に開催吉成郡駐在技手の稲作に關する講演があると

神谷消防組員に不謹慎な言動

石城郡神谷村の消防組に於て此の程の消防檢閲に際し組員に不謹慎の言動があつた爲め平署から嚴重なる戒告を受けてゐたが同組幹部の適當なる處置により所記の如き不都合を再びせざるべきを誓ひ昨十七日關係者及び幹部一同平署に出頭詫びを入れて無事に濟んだ

沈没機械船の貰ひ下げ

石城郡江名町では漁港修築の機械船を去る十月末の荒天に於て消防組員その他必死の努力も甲斐なく激浪のため沈没の災に遭つたが同船は縣から借受けてゐたもので之れを辨償するには約六千圓を要し同町の現狀に於てはその力に乏しきため不可抗力の災害と認められる樣當時河野町長から外九點價二十九圓を窃取逃走したので目下署に於て行方を捜査中である

主家の名で詐り四十五圓

本縣若松市大日町製菓業大堀貢方雇人北會津郡湯村生大竹武之助（四）は本月六日同家に雇はれて間もない去る十日郷里へ行つて衣類を持つて來たいからと出かけた足で耶麻郡沼尻村の沼尻礦業所に於ける主家の知人大堀武夫方を訪ひ主人が資本金不足だからと三十圓を借受け外に賣掛代金十五圓六十九錢を受け取り合計四十五圓六十五錢を騙取して逃走したが平地方に潜伏せる模樣があると今十八日被害者から捜索方を願出た

自轉車乘逃げ

石城郡勿來町の大日本炭礦坑夫矢野吾一（三三）は去る十二日朝八時頃郡内泉村の本屋敷地内道路脇に置いた同地鈴木重二の自轉車價四十五圓を窃取逃赤したので行方嚴探中

自動車助手の若い女賊

同宿男のオーバを盗んで逃走する

石城郡湯本町の湯本字榮田八〇裏住たけ方同居自動車助手茨城縣久慈郡生瀬村の小生瀬一〇四生れ御代しげよ（二〇）は去る十三日午前〇時頃同宿の常木則二所有黑羅紗オーバー願出でゐたが今回漸く聽届けられる模樣である

名画鑑賞の夕

愈々今夜限りです

（午後六時平館）

前賣券三十錢＝二丁目キクヤ樂器店　三丁目地球堂書店　四丁目マルトモ書店　土橋まるまん　五丁目アジマヤその他にあり。

簡易罐詰と壜詰（三）

縣農試講習會錄

販賣用として運搬容易、破損の虞れ少なきが故に罐が用ひられる場合が多く、たゞ罐は材料、竹の子の如き安價なる場合は罐代は内容價の三倍以上となり却つて罐代に追はるゝが故に、罐を共同購入するか共同作業場に於て小規模の製罐工場を設くるものも一策である、

二、壜詰の種類と密封法

（一）氣壓密封壜

この種の壜は概して口元廣き圓筒狀コップ形でゴム輪をパッキングとし、その上を撥條して押へ、加熱殺菌する、壜内の空氣は膨張すれば撥條に抵抗して蓋を押し上げ逃出すれども再び撥條にて蓋が密着する、而して冷却すれば蓋を吸ひ込むが故に撥條なくも差支へがなく蓋が密着してゐる、蓋を外すときは之れをゴヂ開けるのである、ブレザーブ壜、木村壜等は之れに屬する、而して押撥條には掛バネ螺子バネ、框バネ等があり懈口元にきずがなくパッキング接觸に漏洩なきを必要とする

（二）加熱密封壜

此の種の壜は加熱殺菌の中途に於て密封するものなるが故に作業に不便がある、然れども内部は相當眞空に近き減壓となるの利點がある、之れには四合瓶の如き蔓付栓、螺狀ネジメ込蓋、コルク打栓等がある、

三、壜詰の種類

（一）衛生卷締罐

此の種罐詰は外緣が内方に折れ出り、内側にゴム液が塗つてあゝ、罐胴は緣が外方に折れて蓋を喰ひ合はせるものである、

牛も豚も優良品の自慢
肉の御用命は　三三屋　平町田町

正確なる体温計・寒暖計（各種）
計量器指定販賣
平町五丁目角　山野邊藥局

◇一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社印刷部

冬の流行洋品御案内
新柄ショール豊富陳列
ソフト帽とネクタイ多數取揃
優良毛布とパンヤ枕豊富
毛編新型子供服とケープマント
にヤルツ
平四一〇　電四

産婦人科院長　木村寅次郎
外科　醫學博士　内木宗八
藥劑師　大岩俊雄
平町新川町九一　入院隨意　病室完備　木村病院　電話一六四番

平町紺屋町
藤沼醫院
電五〇七番

スペインG・H・N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒　1・10
婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平2）　西村屋藥舗　（電3）

診療科目
一、齒科一般（保存科、補綴科、繼齒架工科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、）
一、口腔外科
一、レントゲン科
中野齒科醫院
院長　日本齒科醫學士　中野惠次
日本齒科醫學士　西川誠
平町田町（松月堂向ひ）電話五〇九番

好評噴々たる各種優秀藥
大衆酵母劑　カクレー（三十三日分）定價一圓十錢
強力驅毒劑　スピロイン（定價二圓　五圓　十圓）
平町五丁目角
特約販賣店　山野邊藥局

便利で經濟な　日下家政婦會の
●派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
會員（同志）の御加入を御誘ひ致します
派出なき閑暇に裁縫や編物を御教授致します
平町字田町十八番地（西村屋横町）
日下家政婦會　會長　日下すい子
電話（呼）一八九番

毎度御引立を蒙り御厚情深謝致します、今回當店に於て貨物自動車部を新設し金成自動車部を專屬として三十五年式新車を以て貨物一般の運輸に從事致しましたから倍舊の御用命と御活用の程を偏へに御願上ます、
鐵道、貨物一般
親切迅速安全第一
小口取扱　清宮運送店
トラック運輸　電話二六七番
自動車の御用は…電話二六七番へ願ひます
金成自動車部

安田系統の帝國海上
帝國海上火災保險株式會社
平代理店　關内正一　電話一六番
平町二丁目
事務取扱者　阿部助次郎

洋服は高島屋
注文並に既製品
冬物▽入荷▽
高島屋洋服店
平町二丁目　電話三八六

雨露に晒す恐れ　風に吹かる煙突は
煙突は朝日
戸締セメント製
朝日煙突
能率的にはぜあいがよくさらあいがよい
金屋商店

新時代の要求
附屬事業に等外看護婦部を特設いたし皆樣の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します
平町南町　電三〇七
平看護婦會　會長　清野キヨ
經濟的な御便宜ご用命をお願致升
御手不足の御家庭輕い御病人の付添姙婦産婦の御家庭